


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和5年 8月 4日

山北町議会議長 石田 照子 殿

受付番号	第2号	質問議員	4番	高橋 純子	
件名	自分らしくいきいきと活躍できるまちづくりの創出を				
要 旨					
<p>持続可能なまちづくりとは、高齢者や障がい者にもやさしく、未来の子どもたちにも豊かな環境をしっかりと引き継いでいける、そんなまちづくりを指しており、そのための避けて通れない課題の一つとして「介護事業」がある。2024年度に予定されている介護保険制度の改正では、社会保障費や利用者負担の改正など、介護事業者としても目が離せない内容であるとともに、今後は制度を支える人材確保の難しさが大きな社会課題になってくる。</p> <p>そこで以下の質問をする。</p> <ol style="list-style-type: none">2000年介護保険制度創設時のように「知る機会」や「わからないに 応える体制」の町民のための相談窓口は整っているのか。これからの介護職人材不足をどのような政策をもって補い、地域共生 社会としてどのように町民のニーズに応じていくのか。これからの人材育成には地域を運営する組織の基盤を整えることが前 提であり、若者や女性の起業、新しい挑戦を支援するなど行政がで きる人材育成などの施策はあるのか。 <p style="text-align: right;">以上</p>					